



平成27年12月24日

学校だより 第10号
苫小牧市立苫小牧東小学校

太陽の子

ホームページURL <<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/tomahigashi-es/index.html>>

東小の教育目標

東小の子は太陽の子

- 進んで学ぶ かがやく子
- 思いやりある あたたかい子
- 心身ともに健康な 明るい子

冬休みを前に

校長 寺田 洋子

年の瀬も押しせまり、明るいイルミネーションで飾られた庭や窓が町を明るく照らしています。今年も残り少なく数えるほどとなりました。この2学期は、5、6年生の宿泊学習及び見学学習・学習発表会・授業実践発表会と一息入れる間もなく、「もう師走か」といった感じで流れてきました。

明日からの冬休みでは、子どもたち一人一人が新たな経験の中から、しっかりと自分を見つめ直し、3学期の新しい挑戦にむけた目標をつかんでほしいと思います。

従来より、苫小牧東小の子どもたちのあいさつはお褒めをいただいているところですが、今年度も学校生活の中での「あいさつ」を積極的に呼びかけてきました。人間関係作りや基本的な生活習慣としてどの子にも身に付けてほしいことの一つと考えております。「そんな気分じゃないから、あいさつしない。」ではなく、あいさつという行動が『気持ちいい心』を生み出すことに気付いてほしいという願いもありました。

年末年始は特に様々な方と言葉を交わす機会が多くなります。あいさつの練習には絶好の機会ですね。子どものことですから、ぎこちなさや恥ずかしさが態度に表れても良いのです。そんな場合でも沢山ほめてください。

ほめられた喜びが次の勇気を生み出します。明日からの長い冬休みが、子どもたちにとって有意義な毎日を送ることができるよう、家族のみな様のお力をお願いいたします。



<6年生；朗読ライブ>

平成28年は申年です

申は、山の賢者で山神の遣いとも言われます。「申」は、「のびる」「もうす」とも使われ、病や厄が「去る」として、縁起がいい生き物とされています。今年1年お世話になりました。皆様良いお年をお迎え下さい。

授業時間と毎日の2時間

「一年間の授業時間は？」、

5・6年生の場合、国語と算数は週に5時間、理科は3時間あります。1週間の授業時間は、28時間となり、一年間では、980時間となります。しかし、実際の授業時間は45分ですから、45分×980時間で44,100分となるわけです。1年365日で割ってみますと約120分。1日2時間の学習をすると、学校に行っている分の学習の力がつくこととなります。



言い換えれば、家で毎日2時間勉強すれば、学校の授業と同じになることとなります。家庭学習を充実させると力がつくのが当たり前です。

先日PTA研修会で家庭学習の内容についての講演会があり、継続させる工夫や授業に生きる内容について、意見交流もなされました。

ところが本校の子どもたちの中にもその時間をゲームやテレビに夢中になってつかっている子がいるのは、残念なことです。

気が緩みがちな冬休みですが、時間の使い方について、家族で話し合い計画的に過ごしてほしいと願っております。

☆☆☆☆☆

